

神村学区 まちづくり計画

～ 私たちのまちを これからも ずっと ～



2015年(平成27年)6月

福山市神村学区まちづくり推進委員会

福山市民憲章

私たちは恵まれた自然の中に育った 福山の市民です
私たちの福山市は たくましい市民の不屈の精神によって
築かれ 大きく発展しつづけている希望の町です

私たちは 福山市民であることに誇りと責任をもち お互
いのしあわせをねがい よい市民となるために市民憲章を定
め 心のよりどころとします

- 1 心に太陽をもち 胸をはって元気に働きましょう
- 1 小さな親切を 勇気をもって行いましょう
- 1 きまりを守り よい習慣をつくりましょう
- 1 子どもたちのために 明るい家庭と美しい町をつくり
ましょう
- 1 文化を育て 健康で平和な社会を築きましょう
- 1 人権を尊重し 差別のない人間関係をつくりましょう

= 目 次 =

1. はじめに	P. 1
(1) 計画策定の目的	
(2) 計画の位置づけ	
2. 神村学区の概要及びまちづくりの現状と課題	P. 2
(1) 神村の概要	
①自治体の沿革	
②地勢と地名の起こり	
③神村学区の公共施設	
(2) アンケート調査結果から見える現状と課題	
①神村学区の現状評価	
②神村学区の課題	
3. まちづくりのめざす姿	P. 3
(1) 計画の策定にあたって	
①計画策定の趣旨	
②計画の性格	
③目標年次	
④計画の見直し	
(2) まちづくりの果たすべき役割	
(3) まちづくりの姿	P. 4
4. まちづくりの基本方針	P. 5
5. まちづくり計画の具体的な展開	P. 6
(1) 安心・安全・防災・防犯活動の推進	P. 7
(2) 福祉活動（高齢者・子育て支援など）の推進	P. 8
(3) スポーツ・健康づくりの取り組み	P. 9
(4) 教育（学校・家庭・地域）活動の推進	P. 10
(5) 生活環境・環境保全活動の取り組み	P. 11
(6) 人権・コミュニティ（地域社会共同体）活動の推進	P. 12
(7) 歴史・文化の伝承	P. 13
(8) まちづくり、自治会活動の重点課題	P. 14
【別表】 サークル活動の充実	P. 15
6. まちづくり計画の推進体制	P. 16
(1) 推進方法	
(2) 推進体制	
7. まちづくり計画の策定経緯	
(1) 会議日程と内容	P. 17
(2) 策定委員会名簿（志縁チーム）	P. 18

1. はじめに

(1) 計画策定の目的

少子化・高齢化・人口減少社会が急速に進行するなか、今後も現在と同じ行政サービスの提供を継続して受けることは困難な状況です。

そういった中であっても、私たちは「ずっと住み続けたい」、「住み続けることができる」持続可能なまちづくりを進めていく必要があります。

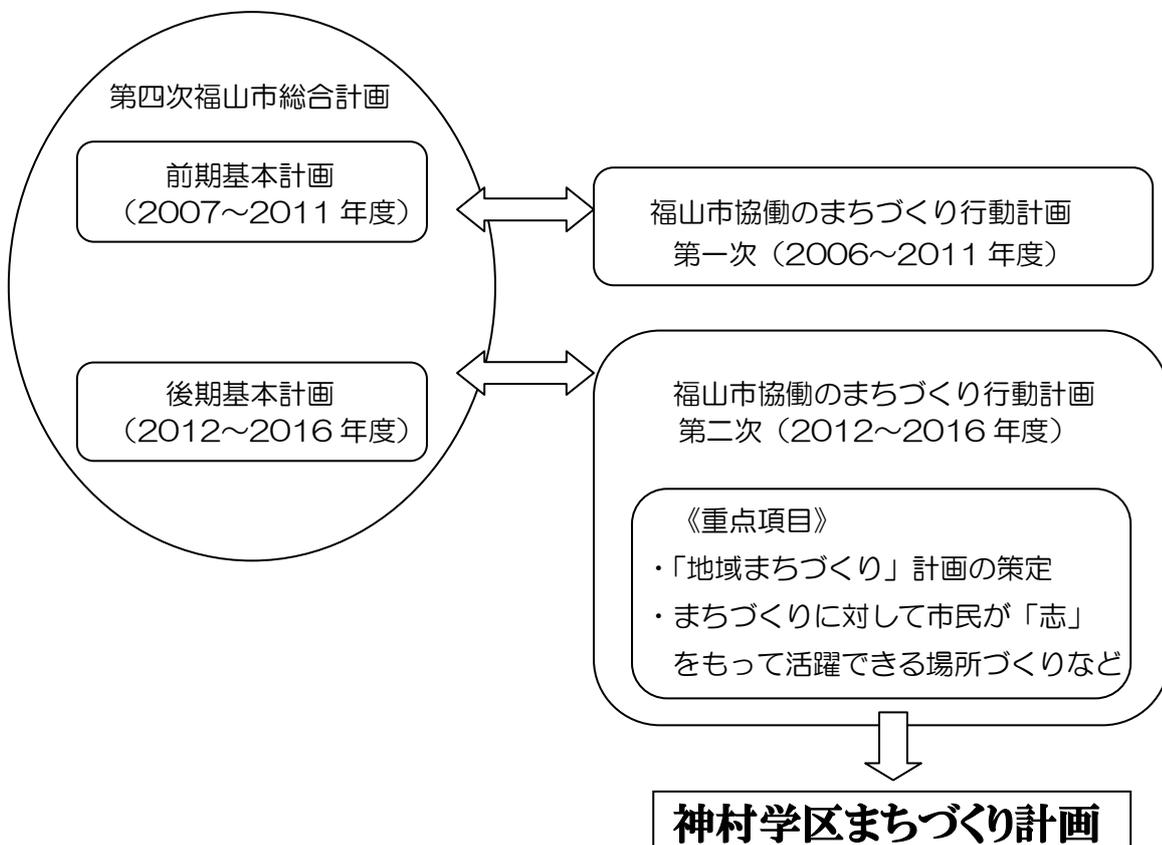
そのために、2013年（平成25年）に「志縁チーム」を立ち上げ、学区のみなさんにアンケート調査をお願いしました。その結果、みなさんから寄せいただいた神村学区の現状や解決すべき課題などを学区のみなさんと共有し、地域全体として取り組む際のよりどころとするために、神村学区まちづくり推進委員会「志縁チーム」が行動計画の策定に取り組んできました。

行動計画の展開にあっては、新規事業と従前の事業を組み合わせる形で活動の輪を広げ、年度ごとに見直しも行いながら定着を図っていきたいと思います。

(2) 計画の位置づけ

福山市は、市制施行100周年となる2016年度（平成28年度）に向けて、どのような「まち」をめざしていくのか、そのためにどんなことに取り組んでいく必要があるのかなど、まちづくりの方向性や重点項目を定めた「第二次福山市協働のまちづくり行動計画」を策定しました。

その行動計画の重点項目の中で、福山市が各学区（まちづくり推進委員会）に策定を求めているのが「地域まちづくり計画」（神村学区まちづくり計画）です。



2. 神村学区の概要及びまちづくりの現状と課題

(1) 神村学区の概要

① 自治体の沿革

神村学区は、昭和29年4月沼隈郡神村より松永市神村町となり、昭和41年5月に松永市が福山市と合併し、福山市神村町（昭和44年神村町九区の一部が宮前町に改称）になった経緯があります。現在、17自治会・約2,500世帯・約7,100人で構成されています。

② 地勢と地名の起こり

神村学区は松永湾に注ぐ羽原川とその支流鍋田川の流域に古くから拓かれた土地で、東西約3.5 km, 南北約4.2 km, 面積約14.2 km²で、市街化された地区と農村部の二面性を持つ二町（神村町、宮前町）で構成されています。

神村（かむら）の由来と地名の起こりは、沼隈郡誌（大正12年発行）によると、日本書紀には崇神天皇の時代、天照大神のご神体であるご神鏡を鏡山のふもとに（現在の今伊勢宮の在所）に移し祀ったとされ、この地を「神村」と名づけたとあります。

③ 神村学区の公共施設

次のような公共施設があります。

学 校	神村小学校, 大成館中学校, 松永高等学校
保育所	神村保育所, 東神村保育所, 神村北保育所, 宮前保育所
金融機関	神村郵便局, 宮前郵便局, 福山市JA神村支店
警 察	福山西警察署
上記以外の施設	神村公民館, 神村コミュニティセンター, 神村ふれあいプラザ

(2) アンケート調査結果から見える現状と課題

① 神村学区の現状評価

神村学区まちづくり推進委員会は組織が整っており、各種団体（38団体）の連携も密でそれぞれに目標を明確に掲げ、下記のような分野で具体的な展開がなされ、地域住民から一定の評価をされている。

- 安心・安全・防災・防犯活動 ○福祉活動 ○スポーツ・健康づくり活動
- 教育活動 ○生活環境・環境保全活動 ○人権・コミュニティ活動
- 歴史・文化の伝承 ○まちづくり・自治会活動

② 神村学区の課題

- ・まちづくり推進委員会の活動が、各自治会や家庭へ真につながり活性化すること。
- ・多様化し急速に変化する日常生活の中で、個々の家庭の不安や課題に対して地域として寄り添うことのできるつながりが充分であること。
- ・自治会や各種団体において「活動目標を達成し、さらに活性化」するよう、世代継承がスムーズに行えること。

3. まちづくりのめざす姿

(1) 計画の策定にあたって

① 計画の趣旨

この計画は、これまでの成果や課題を踏まえ、更なるまちづくりの推進を図るために、主役である住民の幅広い意見を基軸に、ボトムアップの思考でまちづくり推進の将来像をまとめ、まちづくり活動の「道しるべ」とするものです。

② 計画の性格

今後のまちづくり推進の指針とするとともに、住民の方々の幅広い行動指針になることを期待するものです。

③ 目標年次

このまちづくり計画は、学区の事業に対応して、短期・中期・長期の目標達成期間を設定します。

④ 計画の見直し

実施した活動の成果を適切に評価するとともに、多様化する住民ニーズ、複雑化する地域の課題を的確にとらえ必要に応じて見直しを図るなど、行政や関係団体とともに実効性のある活動を展開します。

⑤ まちづくりのめざす姿

「創ろう 住みよい みんなの神村」・・・・・・・・・・・・・・・・ 「次ページ参照」

(2) まちづくりの果たすべき役割

① さらなる「絆づくり」のために

ア. 学区では、各種団体が多種多様な活動を展開している。これらの活動を積極的に支援し、地域住民が自分を磨き輝かせ、人と人との交流やふれ合いにより絆を強めることができるまちづくり。

イ. にぎわいの創出により、交流や活力ある活動の展開。

② 住民ニーズに沿った事業の継続と新たな事業のために

ア. 継続事業として、町民体育大会・ふれあいまつり・敬老会・健康づくり行事の充実。

イ. 「歴史散策ウォーク」など時代の要請を先取りした新たな事業。

③ 住んでよかったと実感できるまちづくりのために

ア. 高齢化が進むなか、誰もが元気で安心して安全な生活ができ、住んでよかったと思えるまちづくり。

イ. 郷土の資源・環境の保全に努め、後世につなぐ「ふるさとづくり」。

④ 事業運営の効果的な横の絆づくりのために

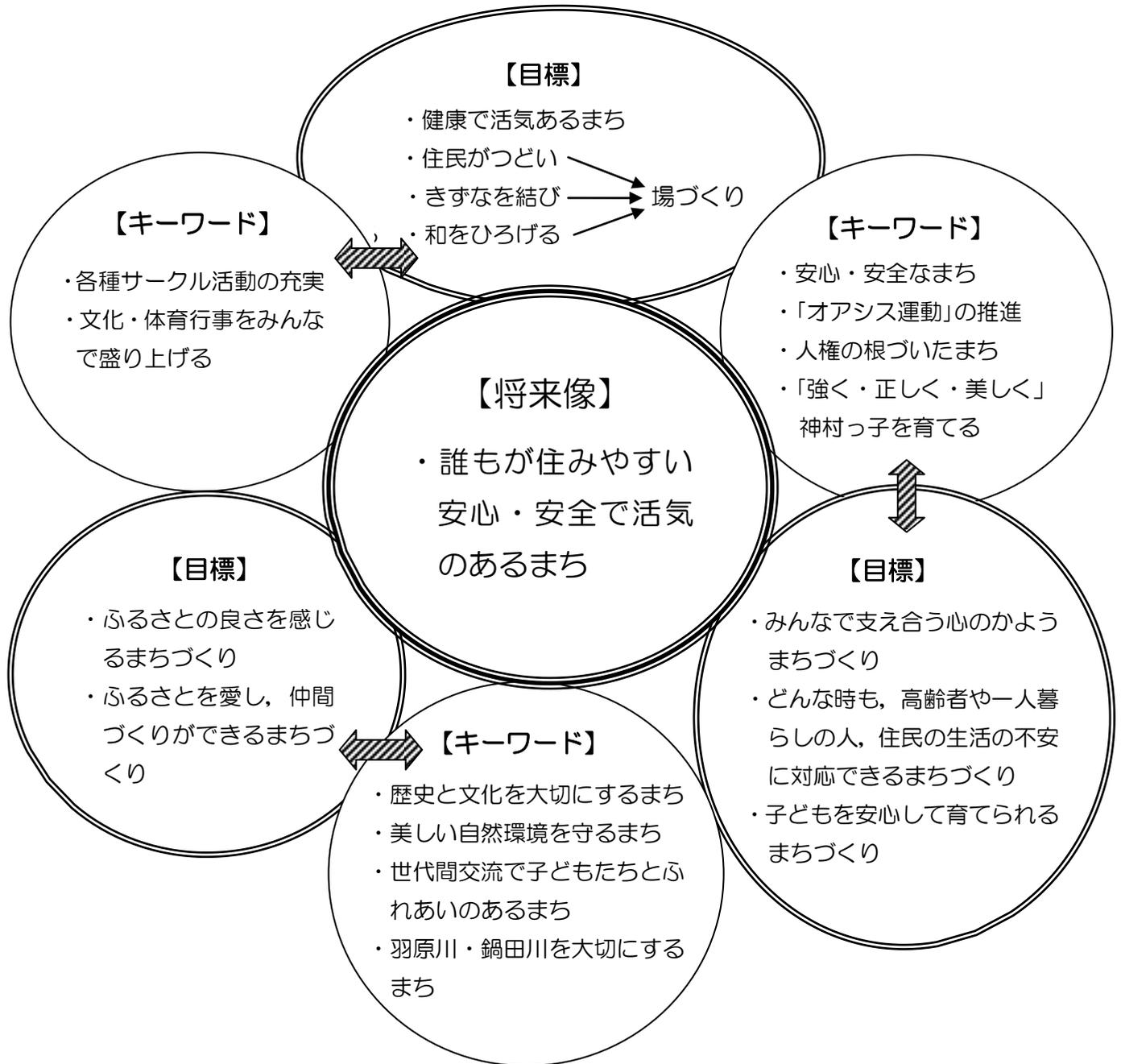
ア. 専門性の高い行政の縦系と、強い絆で結ばれた地域の横系をしっかりとつなぎ合わせ、効果的な事業運営。

イ. 関係する団体が、課題を共有して実践することで地域力を向上。

⑤ 住民の「協働のまちづくり」への意識改革のために

これまでの行政主導のまちづくりから、地域と行政がお互いの責任と役割を分担しながら地域の特色を活かし、住民の主体的活動によるまちづくりへの意識改革を図る。

創ろう 住みよい みんなの神村



オアシス運動 …挨拶の言葉の頭文字をとったもの

オ: 「おはようございます」
ア: 「ありがとうございます」
シ: 「失礼します (失礼しました)」
ス: 「すみません (すみませんでした)」

4. まちづくりの基本方針

～ 自考, 自行, 共助, 共創のまちづくり ～

(1) みんなが主役で『絆づくり』の展開 (活性化事業の促進)

- ① 学区の更なる活性化を創造し、主役である住民相互の絆づくりを展開し、明るく楽しく暮らせる「協働のまちづくり」の推進に努めます。
- ② 将来に対する不安感に対し「自分たちのことは自分たちで」の気概のもと、住民主体のまちづくりに努めます。
- ③ 住民の誰もが、まちづくりに参画しやすい環境を整え、神村学区の未来を住民自らが主役になって創りあげていく取り組みを行います。

(2) チーム神村の「和」づくりの展開 (地域課題解決の促進)

青少年の健全育成・人権教育の推進・社会福祉の増進・環境の改善整備及び安心・安全対策に向け、持続可能な活動を引き続き展開します。

(3) 「住んでよかった、ずっと住み続けたい」まちづくりの展開

- ① 神村の良さを知って、後世に継ぐふるさとづくり
失われつつある文化や歴史を掘り起こしながら地域の「宝」を再発見し、先人たちが守り育ててきた歴史や文化、美しい自然環境を将来を担う子どもたちの誇りとなるようにしっかりと未来に継いでいきます。
- ② 誰もが安心して暮らせるまちづくり
少子高齢化が急速に進展し、交通弱者や買物難民など社会問題が課題になりつつあります。今こそ「向こう三軒両隣り」のつながりなど身近なコミュニティを通じ、子どもやお年寄りが安心して暮らせる地域を創ります。
 - ア. 神村の風土・マンパワーを活かして地域全体でお年寄りや子どもたちを支え、ともに助け合い、安心して暮らせる地域づくりの実現に努めます。
 - イ. 防犯・防災の更なる活動を推進して、住民のだれもが安心して暮らせるまちづくりを展開します。
- ③ 笑顔のあふれるまちづくり
人権学習や健康づくりなど、年齢や性別を問わず、すべての住民が自ら学び、自らを磨き輝き、健やかに生活できる「人権文化が根づいた神村学区」をめざして、生涯学習活動を展開します。

6. まちづくり計画の推進体制

(1) 推進方法

①住民ぐるみの推進展開

この計画を着実に実現するために、住民一人ひとりが主体的に参画し、活動するとともに新たに住民ぐるみの「協働のまちづくり」を展開します。

②学区民の理解と協力

広く学区民に対して、まちづくりの役割や関心を高め、正しい理解と認識を得られるよう関係者が一体、一丸となって啓発や交流に取り組み、まちづくりの合意形成に努めます。

(2) 推進体制

①まちづくり推進委員会

現在のまちづくり推進委員会を時代の要請に適合するように、改善する中で古いしくみの改廃など、次の関係各団体との連携を図りながら積極的に取り組みます。

- ・ 関係民主団体
- ・ 部会制
- ・ 関係行政機関などの協働
- ・ 学区民

②各自治会・住民の役割

- ・ まちづくり（自治会）活動は、地域の特色を活かすとともに創意工夫をしながら、主体的な取り組みを行います。
- ・ 住民は情報の共有化により、まちづくりの新たな展開方向を見定め相互協力体制の構築に取り組みます。

③関係行政機関・団体の支援への要請

長期的な視点に立って、まちづくりの果たしている多面的な役割が十分発揮できるよう、必要に応じて指導・支援を要請します。

④計画推進の具体的な体系

計画推進母体のしくみの構築、適材適所の人材育成及び、登用が必要となります。重点推進項目については住民共有の意識と同意をもって推進します。

⑤各種活動の定着化及び継続化

行事化、恒例化に向け取り組むとともに、常に新鮮な運営に努めます。（陳腐化、マンネリ化は避けたい）

5. まちづくり計画の具体的な展開

(1) 安心・安全・防災・防犯活動の推進

～みんなが安心・安全に暮らせるまち～

(2) 福祉活動（高齢者・子育て支援など）の推進

～ふれあい 助け合い 明るく元気なまち～

(3) スポーツ・健康づくりの取り組み

～体力・健康づくりの推進で活力あるまちづくり～

(4) 教育（学校・家庭・地域）活動の推進

～未来を託す地域の子どもは地域で支え育てる～

(5) 生活環境・環境保全活動の取り組み

～豊かな自然を守り 快適な環境づくり～

(6) 人権・コミュニティ（地域共同体）活動の推進

～人権文化の根づいた明るく住みよいまち～

(7) 歴史・文化の伝承

～伝統を引き継ぎ 次世代へつなぐ～

(8) まちづくり、自治会活動の重点課題

～私の好きなまち 神村～
～後継者の育成と誰もが住みやすいまちづくり～

【別表】

サークル活動の充実

安心・安全・防災・防犯活動の推進

～みんなが安心・安全に暮らせるまち～

1. 活動目標

- (1) 安全パトロール、青色防犯パトロール活動は、児童・生徒や学区民の安心・安全確保のため充実・強化を図り継続していきます。
- (2) 防災訓練の必要性が問われており、訓練のやり方等の見直しを行い災害発生時の対応や行動のあり方など実態に即したものにしていきます。

2. 主な事業の展開方法

- (1) 子どもや高齢者の交通事故防止のため、交通安全教育など啓発活動に取り組みます。
- (2) 防災計画及び、防災マップの作成を進めていきます。
- (3) 災害に対するため防災備品並びに、保管用地の確保に取り組みます。
- (4) 防犯カメラの設置を推進するとともに、防犯のまちづくり(声かけ活動)を推進します。
- (5) 消防団と協力して、火災報知機の設置推進、消火栓の点検整備を行い、いざという時に備えます。

3. 推進事業と役割分担及び取り組み期間

事業名又は事業内容	新規事業	継続事業	役割分担 (誰が行うのか)				目標達成期間		
			主管	関連団体	部会	協働	短期	中期	長期
神村安全パトロール活動		○	安全パトロール会						○
通学路の安全、危険個所の点検活動		○	〃	土木常設員		○			○
青色防犯パトロール活動		○	防犯組合						○
防犯カメラの設置	○		単位自治会	防犯組合			○		
防災備品並びに、保管用地の確保	○		まちづくり	自主防災会				○	
学区防災計画書の作成		○	自主防災会	自治会		○	○		
自主防災啓発活動		○	〃						○
学区自主防災マップの作成	○		〃			○	○		
火災報知機の設置推進		○	消防団					○	
防火水槽、消火栓の点検		○	〃					○	
火災予防啓発活動		○	〃			○			○
学区内行事の交通整理		○	交安協	まちづくり					○
交通事故防止 ヒヤリ・ハット運動		○	〃			○		○	
母の会・交通少年団 安全活動		○	母の会 交通少年団	交安協					○

【目標達成期間】

- 短期：2015年度～2016年度（2年間）
- 中期：2015年度～2018年度（4年間）
- 長期：2015年度～継続的に取り組む

福祉活動（高齢者・子育て支援など）の推進

～ふれあい 助け合い 明るく元気なまち～

1. 活動目標

- (1) 少子化高齢化の進展に伴い、高齢者の一人暮らし、障がい者、ひきこもりの人などへの支援活動の充実に努めていきます。
- (2) 子どもを大切にすることを原点に、保育所、小・中学校の児童・生徒や行事等を、地域ぐるみで支援するなど、子どもを育てやすい環境づくりに取り組みます。

2. 主な事業の展開方法

- (1) 避難行動要支援者リストの更新により、災害発生時の対応に備えていきます。
- (2) 学区まちづくり事業と高齢者交流事業のうち、健康体力づくり行事は一元化に向けて、見直しを図っていきます。（学区民の負担軽減のため）
- (3) 小・中・高校生とのふれあい事業の充実・強化に努めます。
- (4) おもちゃサロンの充実やブックスタート事業の継続に努めます。

3. 推進事業と役割分担及び取り組み期間

事業名又は事業内容	新規事業	継続事業	役割分担 (誰が行うのか)				目標達成期間		
			主管	関連団体	部会	協働	短期	中期	長期
避難行動要支援者の支援		○	自主防災会	民生・児童委員協自治会		○			○
いきいき・地域サロン ブロック別研修・交流会		○	福祉・ボランティアの会 老人クラブ						○
敬老会		○	福祉・ボランティアの会			○			○
一人暮らし支援，高齢者見守り活動		○	〃	民生・児童委員協					○
健康体力づくり（吹き矢大会など）		○	福祉・ボランティアの会						○
おもちゃサロン・ブックスタート事業		○	福祉・ボランティアの会 民生・児童委員協						○
小学生とのふれあい事業 （昔のくらし，昔の遊び）		○	福祉・ボランティアの会 老人クラブ						○
中学生，高校生とのふれあい事業 （車いす体験，そば打ち，しめ縄づくり）		○	福祉・ボランティアの会						○
朝の声かけ挨拶運動		○	青育協						○
ばらまつり，水辺まつり		○	青育協 民生・児童委員協						○
少年少女親善球技大会 （ソフトボール・フットベースボール）		○	子ども会						○

※ 【目標達成期間】

- 短期：2015年度～2016年度（2年間）
- 中期：2015年度～2018年度（4年間）
- 長期：2015年度～継続的に取り組む

スポーツ・健康づくりの取り組み

～体力・健康づくりの推進で活力あるまち～

1. 活動目標

健康・体力づくり，ふれあいの「輪」づくりをめざして，各種行事の活性化と充実強化に努めます。

2. 主な事業の展開方法

- (1) 学区民の負担軽減のため，重複した事業については，主管部門との調整を図り統一事業として取り組みます。
- (2) 町民体育大会等の各種行事の更なる活性化と充実を図り，学区民の親睦と心身の健康づくりの寄与に努めます。
- (3) 健康づくり，ふれあい，絆づくりのため「歴史散策ウォーク」などを含め，内容の充実を図ります。

3. 推進事業と役割分担及び取り組み期間

事業名又は事業内容	新規事業	継続事業	役割分担 (誰が行うのか)				目標達成期間		
			主管	関連団体	部会	協働	短期	中期	長期
ターゲットバードゴルフ大会		○	まちづくり						○
グラウンドゴルフ大会		○	老人クラブ	まちづくり			○		
ペタンク大会		○	まちづくり	老人クラブ 子ども会			○		
歴史散策ウォーク		○	〃	探訪の会 福祉・ボランティアの会 子ども会 PTA 運推・食推 公民館	○			○	
区対抗ソフトボール，バレーボール ソフトバレーボール，卓球大会		○	体育振興会						○
学区一周駅伝大会		○	〃	まちづくり					○
町民体育大会		○	まちづくり	体育振興会					○

[注] ①食推：食生活改善推進員
②運推：運動普及推進員

※ 【目標達成期間】

- 短期：2015 年度～2016 年度（2 年間）
- 中期：2015 年度～2018 年度（4 年間）
- 長期：2015 年度～継続的に取り組む

教育（学校・家庭・地域）活動の推進

～未来を託す地域の子どもは地域で支え育てる～

1. 活動目標

- (1) 子どもを取り巻く問題（いじめ、不登校、虐待などの不安要因）について、家庭・地域・学校・各種団体が連携して対応し、子どもの育成活動に努めます。
- (2) 子どもの保護者（親世代）の育成に努め、家庭教育の充実をめざします。

2. 主な事業の展開方法

- (1) 就学前から、あいさつ、公共心、安全教育など家庭教育の充実のために必要な支援に取り組みます。
- (2) 公民館で実施している、ふれあい教室の充実と活動内容の広報に努めます。
- (3) 地域で学力向上のために取り組んでいる「土曜チャレンジ教室」は、学校、行政と連携を図り周知に努めます。
- (4) 子どもを取り巻く問題（いじめ、不登校、虐待などの不安要因）について、子どもや親が相談しやすい環境づくりに努めます。

3. 推進事業と役割分担及び取り組み期間

事業名又は事業内容	新規事業	継続事業	役割分担 (誰が行うのか)				目標達成期間		
			主管	関連団体	部会	協働	短期	中期	長期
手づくり教室		○	ふれあい委員会	公民館					○
囲碁・将棋教室		○	〃	〃					○
読みかたり教室、よい子教室（お茶会）		○	〃	〃					○
いきいき共学教室 （体験教室、庭木の剪定教室など）		○	〃	〃					○
世代間交流活動 （囲碁・将棋大会、しめ縄づくりなど）		○	〃	〃					○
ふれあいまつり		○	〃	まちづくり					○
土曜チャレンジ教室		○	教育委員会	小・中学校 公民館		○			○
郷土の古墳探訪（神小児童対象）		○	探訪の会	小学校					○
水辺研究、川遊び		○	青育協	小学校					○
学校連絡協議会		○	民生・児童 委員協	小学校					○
学校との連携事業 （クラブ指導・読みかたりなど）		○	小学校	学校ボラン ティア					○

※ 【目標達成期間】

- 短期：2015年度～2016年度（2年間）
- 中期：2015年度～2018年度（4年間）
- 長期：2015年度～継続的に取り組む

生活環境・環境保全活動の取り組み

～豊かな自然を守り 快適な環境づくり～

1. 活動目標

明るく住みやすいまちをつくるため、自治会、各種団体、行政と一体になって環境改善・保全活動に努めます。

2. 主な事業の展開方法

- (1) 資源回収事業について、さらに周知を図り資源の有効活用のため協力要請に努めます。
- (2) 不法投棄防止に向けて、発生しているそれぞれの問題の改善対策を推進します。
- (3) 地域での食生活改善を中心とした健康づくり事業の支援に努めます。

3. 推進事業と役割分担及び取り組み期間

事業名又は事業内容	新規事業	継続事業	役割分担 (誰が行うのか)				目標達成期間		
			主管	関連団体	部会	協働	短期	中期	長期
資源回収		○	まちづくり	公衆衛生 自治会 子ども会					○
空き缶・散乱ごみの回収事業		○	〃	公衆衛生 自治会	○	○			○
「食育」活動の推進		○	公衆衛生	食推					○
献血事業の推進		○	〃			○			○
学区一斉清掃事業		○	まちづくり	自治会		○			○
不法投棄防止(犬、猫の糞の処理など)		○	公衆衛生	〃					○

※ 【目標達成期間】

- 短期：2015年度～2016年度（2年間）
- 中期：2015年度～2018年度（4年間）
- 長期：2015年度～継続的に取り組む

人権・コミュニティ（地域共同体）活動の推進

～人権文化の根づいた明るく住みよいまち～

1. 活動目標

- (1) 一人ひとりの人権が尊重される地域社会の実現をめざし、学習懇談会や啓発活動に努めます。
- (2) コミュニティセンターや生涯学習センターとの連携強化を図り、各事業を推進していきます。

2. 主な事業の展開方法

- (1) 自治会別学習・懇談会は、身近な課題を気軽に話し合えるよう、内容の充実と参加の呼びかけについても工夫をしていきます。
- (2) 時代に対応したテーマの人権講座や研修の実施に努めます。
- (3) 学習・懇談の中で、気づいたことや共感したことなどを具体的行動に繋げる取り組みを進めていきます。
- (4) 民主団体別研修については、各団体に適応した研修を通して人権を尊重するリーダーの育成に努めます。

3. 推進事業と役割分担及び取り組み期間

事業名又は事業内容	新規事業	継続事業	役割分担 (誰が行うのか)				目標達成期間		
			主管	関連団体	部会	協働	短期	中期	長期
人権啓発講座、講演会		○	人推協	まちづくり		○			○
自治会別学習・懇談会		○	〃	自治会					○
民主団体別研修会		○	〃	各民主団体					○
人権資料館などの見学会（研修）	○		〃	まちづくり		○		○	

※ 【目標達成期間】

- 短期：2015年度～2016年度（2年間）
- 中期：2015年度～2018年度（4年間）
- 長期：2015年度～継続的に取り組む

歴史・文化の伝承

～伝統を引き継ぎ 次世代へつなぐ～

1. 活動目標

- (1) 学区の歴史や文化を大切に長く継続するために、子どもたちに伝承できるしくみづくりに努めます。
- (2) 郷土芸能保存会を中心として、伝統文化を次世代に引き継ぐ取り組みを行います。

2. 主な事業の展開方法

- (1) 学区の歴史・文化について「ふるさとガイド」を活用した新しい事業を展開していきます。
- (2) 郷土芸能の伝承のための協議会などを立ち上げて、取り組みを推進していきます。

3. 推進事業と役割分担及び取り組み期間

事業名又は事業内容	新規事業	継続事業	役割分担 (誰が行うのか)				目標達成期間		
			主管	関連団体	部会	協働	短期	中期	長期
郷土芸能の伝承 虫送り (はね踊り)		○	郷土芸能保存会						○
// 火踊り (ひんよう)		○	//						○
// 神楽		○	//						○
学区史跡めぐり		○	探訪の会						○
歴史講座 (講演会)		○	//						○
祭礼行事 (自治会別) の伝承 (亥の子, とんど祭など)		○	自治会	まちづくり					○
次世代への郷土芸能 (虫送り, 火踊りのクラブ・教室など) の伝承	○		郷土芸能保存会	まちづくり				○	

※ 【目標達成期間】

- 短期：2015年度～2016年度 (2年間)
- 中期：2015年度～2018年度 (4年間)
- 長期：2015年度～継続的に取り組む

まちづくり，自治会活動の重点課題

～私の好きなまち 神村～
～後継者の育成と誰もが住みやすいまちづくり～

1. 活動目標

- (1) 高齢化の進展に伴い，次世代の担い手の育成に努めます。
- (2) 絆づくりのため，世代間交流事業の推進に努めます。
- (3) 学区内の各種イベントなどのホットな情報をタイムリーに提供し，学区民への周知に努めます。

2. 主な事業の展開方法

- (1) 活動に興味はあるが，活動内容や場所がわからないなど，新入会員や未加入者に向けて情報提供の方法などについて検討していきます。
- (2) 若い世代と中高年との世代間交流の場，意見交換の場づくりに努めます。(まちカフェなど)
- (3) 地域の「絆」を深めるための活動として，「オアシス運動」を推進していきます。

3. 推進事業と役割分担及び取り組み期間

事業名又は事業内容	新規事業	継続事業	役割分担 (誰が行うのか)				目標達成期間		
			主管	関連団体	部会	協働	短期	中期	長期
広報「かむら まちづくり」発行事業		○	まちづくり		○				○
後継者の育成		○	まちづくり 自治連				○		
財産区保全事業（資産管理及び保全）		○	まちづくり	老人クラブ 子ども会 防犯組合 安全パトロール会					○
学区戦没者慰霊祭		○	福祉を高める会	遺族会			○		
高齢者や障がい者の支援活動		○	〃	まちづくり					○
近隣同士の声かけ，挨拶運動 「オアシス運動」の推進	○		自治会 まちづくり	保育所 小・中学校			○		
部会の見直しと具体的事業展開		○	まちづくり		○			○	
世代間交流事業（まちカフェ）	○		〃	公民館				○	
自治会加入促進事業		○	自治連			○			○

※ 【目標達成期間】

- 短期：2015年度～2016年度（2年間）
- 中期：2015年度～2018年度（4年間）
- 長期：2015年度～継続的に取り組む

神村学区まちづくり行動計画

【別表】

サークル活動の充実

1. 活動目標

- (1) うるおいと生きがいのある生活を創造するために、情報提供や活動の充実に努めます。
- (2) 生涯学習が叫ばれているなかで、学区民のニーズの把握に努めるとともに、他の機関からの情報収集に努めます。
- (3) だれもが活き活きと参加しやすい文化、健康をテーマにした気軽に手軽にできるサークル活動の充実に努めます。

2. 推進事業と役割分担及び取り組み期間

事業種目	具体的な事業名	新規事業	継続事業	役割分担 (誰が行うのか)				目標達成期間		
				主管	関連団体	部会	協働	短期	中期	長期
創る楽しみ	手芸(ビーズの会, 編み物)		○	サークル	公民館					
	刺し子		○	〃	〃					
芸術との ふれあい	絵手紙		○	〃	〃					
	書道		○	〃	〃					
	水墨画		○	〃	〃					
	ペン習字		○	〃	〃					
音楽との ふれあい	カラオケ	○								
	コーラス		○	サークル	公民館					
	大正琴		○	〃	〃					
	民謡	○								
	ハーモニカ		○	サークル	公民館					
体を動かし 健やかに	銭太鼓		○	〃	〃					
	民謡踊り		○	〃	〃					
	フラダンス		○	〃	〃					
	社交ダンス		○	〃	〃					
	ヨガ		○	〃	〃					
	健康体操(生命の貯蓄体操, さわやか体操)		○	〃	公民館					
	季節毎に近隣のハイキング	○								
楽しく学ぶ	パソコン		○	〃	公民館					
	将棋		○	〃	〃					
	囲碁		○	〃	〃					
	料理	○								
日本の こころ	茶道		○	〃	公民館					

※ 【目標達成期間】

- 短期：2015 年度～2016 年度（2 年間）
- 中期：2015 年度～2018 年度（4 年間）
- 長期：2015 年度～継続的に取り組む

7. まちづくり計画の策定経緯

(1) 会議日程と内容

	月	日	会議名など	内 容
2013	9	5	まちづくり推進委員会（全体会）	地域まちづくり行動計画策定について提案
	9	29	学区ふれあいまつりでPR及び、志縁チームメンバーを公募（9/1）	まちづくり推進委員会役員による寸劇でPR
	10	1	志縁チームメンバー（案）作成	応募締切及び委員会メンバー決定
	11	29	#1キックオフミーティング（志縁チームの立ち上げ会）	「地域まちづくり計画」の行動ステップ協議。メンバーの紹介、共有化を図るためのレクチャー
	12	13	ワーキングミーティング（#1）（志縁チーム）	アンケート作成（調査）取り組み方について協議
2014	1	18	ワーキングミーティング（#2）	同上について更に深度化について協議
	1	31	#2全体会（志縁チーム）	計画の方向性について協議。アンケート調査と設問事項について提案、協議
	2	20	ワーキングミーティング（#3）	アンケート調査と設問事項（案作成）について（問1～問27作成）
	2	27	#3全体会（志縁チーム）	アンケート調査と設問事項（案作成）について提案協議（問1～問32作成）
	3	18	ワーキングミーティング（#4）	設問内容について選択、記入方法の整合性、統一性を整理し、全体をまとめた
	4	14	#4全体会（志縁チーム）	アンケート調査表の完成報告（全体会で提案…設問1～32）
	5	16	アンケート調査表配布	対象…未加入戸数を含め全戸へ配布
	5	23	ワーキングミーティング（#5）	アンケート回収後の分析方法について協議 アンケート調査データの集計、まとめについて協議（分析、評価、課題などの整理）
	5	31	#5全体会（志縁チーム）	アンケートデータ集計、まとめについて協議
	6	14	アンケート調査用紙回収	回収率89,9%（回収件数：1733件）
	7	8	ワーキングミーティング（#6）	設問回答をグループ（A～Eまで5グループ）分けして、グループ内で各々討議できるように案を作成
	7	24	ワーキングミーティング（#7）	上記をグループ単位で討議、内容を深度化した
	8	8	#6全体会（志縁チーム）	アンケート調査結果、報告（中間報告）のまとめと特に、記述式事項について整理方法と役割分担を協議
	8/22～ 9/22		自治会別学習・懇談会	アンケート調査結果（中間報告）配布説明した
	9	18	ワーキングミーティング（#8）（グループ単位で協議）	記述式事項（件数総計1433件）について各グループ単位でまとめ、分類分け（評価できる、改善の必要がある、新しい提案、その他）
	10	2	ワーキングミーティング（#9）	各々アンケートの意見、アンケートの集約その他の項目に分類し、評価できるように表にまとめた（グループ単位による）
	11	16	志縁チームスタッフ会	各グループ討議のものを含めアンケート調査結果（案）を検討
	12	25	#7全体会（志縁チーム）	アンケート調査結果提案
2015	1	16	まちづくりアンケート調査結果を回覧、又、民主団体長にも配布した	
	1	29	ワーキングミーティング（#10）	まちづくり計画策定について協議、特に構成について詳細に協議
	2	25	ワーキングミーティング（#11）	上記具体内容のまとめ
	3	3	ワーキングミーティング（#12）	同上
	3	24	ワーキングミーティング（#13）	同上
	3	31	ワーキングミーティング（#14）	同上
	4	7	#8全体会（志縁チーム）	「神村学区まちづくり計画」のまとめ
	4	17	まちづくり推進委員会（全体会）	「神村学区まちづくり計画」を報告
	6		学区全戸に配布	

【参考】会議回数

①まちづくり全体会…2回、②全体会（志縁チーム）…8回、③ワーキングミーティング…14回、④事務局スタッフ会…1回

(2) まちづくり計画策定委員会名簿《志縁チーム》

●計画策定委員会のメンバーは、次のとおりです。

出身団体		氏名	団体役職	備考
まちづくり推進委員会 自治会連合会	リーダー	○佐藤 幸道	まちづくり推進委員会委員長	
	サブリーダー	○倉田 昌明	まちづくり推進委員会 委員長代行	
		○小林 義茂	自治会連合会会長代行	2014/4~
		○平 勝義	自治会連合会副会長	
		○水尾 千佳	まちづくり推進委員会幹事	
公衆衛生推進委員会		小林 庄志	公衆衛生推進委員会会長 (応募)	2013/10~ 2014/3
福祉を高める会・ボラ ンティアの会		柿原 浩二	福祉を高める会副会長	
		池上ゆみ子	ボランティアの会副会長	
体育振興会		三笠 正則	体育振興会副会長	
		風呂川 博	体育振興会顧問	
交通安全協会		牧 幸雄	交通安全協会副支部長	
防火協会、消防後援会		割鞘 博	防火協会、消防後援会会長	
防犯組合		橋高 隆司	防犯組合長	
学識経験者		○安部 裕之	元民生・児童委員協議会 学区代表	
		○平 逸雄	元中学校校長	
		○武田千恵子	元小学校教諭	
自治会長経験者		三浦 正行	元G/H自治会長 (応募)	
子ども会育成協議会		下田 真紀	子ども会育成協議会会長	2014/4~
		元廣 邦枝	元子ども会育成協議会会長	2013/10~ 2014/3
自治会長		高橋 賢	1区自治会長	
行政職員の会		○近藤 洋児		
		松岡 潔		
		落合 史典		
		橋高 行格		
		渋谷 浩良		
松永生涯学習センター		○大村 磨湖	松永生涯学習センター主事	
事務局		○井上 輝満	公民館長	
		神野 洋美	公民館主事	
		春花 由美	公民館主事	

○印は、ワーキングメンバー

[注] 団体役職は、2015年3月現在のもの

【編集後記】

「神村学区まちづくり計画」の策定にあたり、学区民のみなさんにはアンケート調査にご協力いただきましてありがとうございました。

また、調査データの集計・分析やパソコンによるデータ処理業務など、行政職員の会のみなさんに大変お世話になりました。

住民の意見を聞くアンケート調査については、行政のご指導・ご助言をもとに、手順（プロセス）を踏んで方向性を見いだすという作業に、多くの労力と時間を費やしましたが、学区にとっては大変有益なまとめができたと思います。

これらの総括としての「神村学区まちづくり計画」の策定は、志縁チームのみなさん方のご支援、ご協力の賜物と深く感謝いたします。

神村学区まちづくり推進委員会



今伊勢宮内宮



神村学区まちづくり計画
福山市神村学区まちづくり推進委員会
2015年(平成27年)6月